



坂戸市立千代田小学校 令和6年7月19日発行 第5号

《学校教育目標》

「かしこく やさしく たくましく」

ちよだ

文責 校長

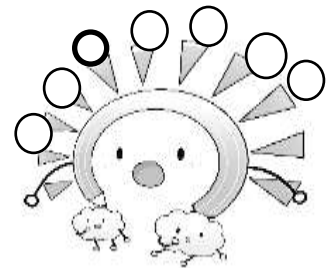
シールラリー開幕・閉幕

2年前に子供たちの学力向上の一助になればと始めたシールラリーを再び、開始しました。学校じゅうに問題を掲示し、解いたらシールを貼っていく取組です。初日から多くの子が挑戦していました。

台紙にシールを貼り7色にすると「レインボーちよさん」の完成です。学年ごとに問題を設定していますが、0年生としてどの子でも挑戦できるものや他の学年の問題も解いてよいことにしています。

子ども時代には、わからないことやちょっと難しい問題に挑戦するワクワク感があるものです。また問題探しも楽しんでもらえたらと思っていろいろなところに掲示しました。夏休みもそんな体験をぜひ。

宇宙空間でも生きられる虫がいます。
なんという虫でしょう。
(なぞなぞではありません)



子どもも一人の人間です

世の中にはわが子を所有物と勘違いしている人を見かけます。

「過干渉」と「過保護」と言われる状態がその典型です。子どもの将来にも影響を及ぼす可能性がある「過干渉」と「過保護」、どのようなことに気を付けたらよいでしょう。

過干渉：親の願望（理想や期待）を子どもに押しつけること

親の考え（願望）を子どもに押し付けることや子供が気をつかい結果的に親の思い通りになってしまうこと等、子供の生活を親がコントロールする状態が「過干渉」です。そのつもりがなくても結果的にそのようになっていないか、振り返ってみてください。子ども自身が望んでいないことについて、過干渉な親は自分の価値観を基準にして「やってあげなければ」と思い込んでしまう特徴があるので、親は自分が過干渉なことに気づきにくく、むしろ熱心な子供思いの親として認識している可能性があります。また、なかには「子どもの過ちが自分のマイナス評価につながる」という不安を抱いている親も多く、子どものためではなく自分のためという思いも潜んでいるかもしれません。

過保護：親が子どもを過剰に保護すること

子どもに情熱を注ぐあまり子供の自主性などの成長を妨げている場合があります。まわりからは「子供を甘やかしている」ともみられがちです。状況によっては過保護は悪いことではありません。親が欲求に応えることで、子供が満足し、自然と自立への道を進んでいくことも考えられます。

過干渉も過保護も、どちらも「子どもに何かをしてあげる」という点では同じです。しかし、過干渉な親の心の奥には、「自分が思い描く理想の子どもに育てたい」というコントロール願望が潜んでいるそうです。子供とはいえ一人の人間です。皆さんはそのようなことはないかもしれませんが、この機会に自立に向けて、お子さんとの関わりについて振り返ってみてください。

1学期、大変お世話になりました。

皆様には教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございました。進級して新しいクラスでの生活が始まり当初は緊張していた子供たちでしたが、自分を表現できる子供たちが増え、日々楽しそうに学習や運動に取り組んでいました。運動会では6年生を中心に立派に競技・演技・応援する姿を見せてくれました。授業には集中して仲間と協力しながら問題を解く様子がありました。

7月20日から8月26日まで38日間の夏休みが始まります。今年度から休業中の水泳指導はありませんが、今しかできないことに精一杯取り組む機会にさせていただけたらと思っています。

なお、閉庁日（8月13、14、15日）以外は毎日日直がおりますので、何か気になることがございましたらお気軽にご連絡ください。

また、「すぐーる」への登録はお済みでしょうか。2学期から運用を開始する予定です。今までの「マメール」は主に緊急用として使用していたのに対して、今度の「すぐーる」は緊急用はもちろんですが用途に応じて印をつけて配信させていただく予定です。市役所から直接配信されることもあると聞いています。ご理解・ご協力をお願いします。

なお、学校応援団等の登録につきましては準備が整い次第お知らせいたします。それまではマメールで対応しますのでよろしくお願いいたします。

1学期大変お世話になりました。2学期もまたよろしくお願いいたします。

千代田小・夏の交通安全運動継続中
千代田小 いのちをまもる合言葉
止まれ！飛び出さな